

2017 岐阜県フィギュアスケートジュニア競技会
兼 第9回岐阜県民スポーツ大会

要 項

1. 大会名 2017 岐阜県フィギュアスケートジュニア競技会
兼 第9回岐阜県民スポーツ大会（フリー参加種目）
2. 主催 岐阜県スケート連盟
3. 期 日 平成 29 年 1 月 15 日（日）
4. 会 場 豊橋市神野新田町字メノ割 1-3
アクアリーナ豊橋
TEL：0532-31-4781（競技会場へ問い合わせをしないこと）
5. 参加資格 岐阜県内在住または在勤または在学者
岐阜県スケート連盟登録者
岐阜県スケート連盟が特に認めた者
6. 競技種目 シングル・スケーティング
及び ジュニア選手権クラス（ISU ジュニア課題ショートプログラム）
競技課題 男子、女子共 2 分 40 秒
A クラス（日本スケート連盟ノービス A 課題） 男子 3 分 30 秒、女子 3 分
B クラス（日本スケート連盟ノービス B 課題） 男子 3 分、女子 2 分 30 秒
C クラス 競技課題の内容（4）参照 男子・女子共 2 分
D クラス 競技課題の内容（4）参照 男子・女子共 1 分
E クラス、F クラス 競技課題の内容（5）参照 男子・女子共 1 分
7. 採点方法 ISU ジャッジングシステム
8. 表 彰 各クラス 1 位～3 位までに賞状を授与する
9. 競技日程 平成 29 年 1 月 15 日（日）
16:30（予定） 競技開始（※三笠宮賜杯終了後に開催）
競技終了後 表彰式

10. 申込方法 別紙参加申込書に必要事項を記入し、参加申込書を郵送またはメールすると同時に参加料を振り込むこと。併せて参加申込書に予定要素表を添えること。
各クラブ担当者は別紙の様式を使用し期日までに大会事務局まで連絡すること。
参加料は各クラブでまとめて、クラブ名で下記の口座へ振り込むこと。
尚、バッジテスト2級以上取得の者はジュニア選手権、A～Cクラスに申し込むこと。
Dクラスは1級以下、Eクラスは初級以下及びFクラスは無級の者のみが申し込むことができる。

参加申込書送付先

〒505-0022 美濃加茂市川合町 1-1-27

伊澤 晃 宛

E-mail : comp@gifufs.com

参加料振込先口座

十六銀行県庁支店 普通 No.1379251

岐阜県スケート連盟フィギュア競技部 代表 伊澤 晃 (イザワアキラ)

※遅延した申込は認められない。また参加料の納入がない場合は当該競技会への出場を認めることができない。

参加申込後、三笠宮賜杯岐阜県選手に選定され、本大会の出場を辞退する場合は、参加費を返還する。

※参加申込にかかる個人情報、個人情報の保護に関する法律・法令を遵守し、競技運営以外の目的には使用しません。

11. 申込締切 平成 28 年 12 月 14 日 (水) 必着
12. 参加料 8,000 円
13. 音楽 CD または MD に限る。
注) 出場クラス、氏名を明記すること。
14. その他 1) 本競技会 (9. 競技日程) の全日程中の事故等については応急処置のみとし、責任は負わない。
2) 参加者はスポーツ傷害保険等に必ず加入しておくこと。
3) 参加申込後、三笠宮賜杯岐阜県選手に選定され、本大会の出場を辞退する場合は、参加費を返還します。
15. 問合せ先 岐阜県スケート連盟フィギュア委員会競技部
伊澤 晃
携帯 Tel : 090-9182-9551
E-mail : comp@gifufs.com

競技課題の内容(1)

ジュニア選手権クラス(ショートプログラム)

	男 子	女 子
滑走時間	2分40秒±10秒	
A) アクセル系のジャンプ	ダブルまたはトリプル・アクセル	ダブル・アクセル
B) 単独のジャンプ	ダブルまたはトリプル・ループ ----- 複数のコネクティング・ステップあるいはフリー・スケーティング動作より直ちに	
C) ジャンプ ・コンビネーション	2+3、3+3 ----- ソロ・ジャンプと異なる種類	2+2、2+3、3+3
D) フライング・スピン	フライング・キャメル・スピン ----- 着氷後最少8回転	
E) スピン	足換え1回のみの シット・スピン	レイバックあるいは サイドウェイズ・リーニング あるいは 足換え無しのシット
	各足最少6回転(合計12回転)	最少8回転(規定の姿勢で)
F) スピン ・コンビネーション	足換え1回のみ、少なくとも2種類の基本姿勢 ----- 各足最少6回転(合計12回転)	
g) ステップ	氷面を十分に活用したステップ・シークエンス	

* スピンのポジションと認められるためには2回転が必要

競技課題の内容(2)

A クラス(日本スケート連盟ノービス A 課題)

	男 子	女 子
滑走時間	3 分 30 秒±10 秒	3 分±10 秒
ジャンプ	最大 7	最大 6
	第一ジャンプとして、アクセル系ジャンプ、ルッツ・ジャンプ、 フリップ・ジャンプの 3 種類を含む	
	シングルアクセルを含め、いかなるダブルジャンプも (単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても)2 回まで	
	ダブルアクセル、トリプルの 2 種類のみ、 コンボ/シークエンスで繰り返し可能 単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは 3 つまで可能	
	ジャンプ・コンボのうち 1 つだけ 3 個のジャンプ可能	
スピンの *	異なった種類 3	
	フライング・スピン 足換え無し、姿勢変更無し、最少 6 回転	
	キャメルまたはシット・スピン	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニング あるいは足換え無しのシット/キャメル
	足換えの回数は任意	足換え無し
	フライングからの入りは不可、最小 6 回転(足換えの場合は最小 10 回転以上) フライング・スピンとは異なるベーシック・ポジションで行うこと	
ステップ	スピン・コンビネーション 足換えは任意、最少 10 回転	
	氷面を十分に使用したステップ・シークエンス	

* スピンのポジションと認められるためには 2 回転が必要

転倒の減点 : 0.5/回

後半のジャンプ要素はその BV を 1.1 倍する。

プログラムコンポーネントの係数は、男子 2.0、女子 1.6 とする。

競技課題の内容(3)

B クラス(日本スケート連盟ノービス B 課題)

	男 子	女 子
滑走時間	3 分±10 秒	2 分 30 秒±10 秒
ジャンプ	最大 6	最大 5
	第一ジャンプとして、アクセル系ジャンプ、 ルッツ・ジャンプ、フリップ・ジャンプの 3 種類を含む	
	シングルアクセルを含め、いかなるダブルジャンプは (単独でも、コンボ/シークエンスの一部としても)2 回まで	
	ダブルアクセル、トリプルの 2 種類のみ、 コンボ/シークエンスで繰り返し可能	
	単独として繰り返された場合には+REPが付く	
	ジャンプ・コンボ、ジャンプ・シークエンスは 2 つまで可能 ジャンプ・コンボのうち 1 つだけ 3 個のジャンプ可能	
スピン *	異なった種類 3	
	フライング・スピン 足換え無し、姿勢変更無し、最少 6 回転	
	キャメルまたはシット・スピン 足換えの回数は任意	レイバックまたは サイドウェイズ・リーニング あるいは足換え無しのシット/キャメル 足換え無し
	フライングからの入りは不可、最小 6 回転(足換えの場合は最小 10 回転以上) フライング・スピンとは異なるベーシック・ポジションで行うこと	
ステップ	スピン・コンビネーション フライングからの入りは不可、足換えは任意、最少 10 回転	
	コレオグラフィック・シークエンスを最大一つ 形状には制約が無いが、明らかにそれと分かるもの レベルはフィックス、GOE のみで評価される	
	—	少なくとも 1 つ支持なしのスパイラル 3 秒以上の長さが必要

* ポジションと認められるためには 2 回転が必要

転倒の減点 : 0.5 / 回

後半のジャンプ要素はその BV を 1.1 倍する。

プログラムコンポーネントの係数は、男子 2.0、女子 1.6 とする。

競技課題の内容(4)

C クラス

滑走時間	男子、女子共 2分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを 2 回含むことができる 第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと 1 つはアクセル型ジャンプでなくてはならない 同じ種類のジャンプは 2 個まで (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 2 レベル B で評価
	1 つは 1 ポジションのスピン(5 回転以上) 1 つはスピン・コンビネーション
ステップ ・シークエンス	最大 1 レベル B で評価

D クラス

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを 1 回含むことができる 第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1 ポジションのスピン(5 回転以上)
ステップ ・シークエンス	最大 1 レベル B で評価

* ポジションと認められるためには 2 回転が必要

競技課題の内容(5)

E クラス

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 4
	ジャンプ 2 個で構成されるジャンプ・コンビネーションまたは ジャンプ・シークエンスを 1 回含むことができる 第一ジャンプは異なった 4 種類を含むこと (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1 ポジションのスピン(5 回転以上)

F クラス

滑走時間	男子、女子共 1分
ジャンプ	最大 3
	ジャンプ・コンビネーションおよび、ジャンプ・シークエンスは不可 すべて異なった種類のもの (回転数が異なっても同じ種類とする)
スピン *	最大 1 レベル B で評価
	1 ポジションのスピン(5 回転以上)

* ポジションと認められるためには 2 回転が必要

C、D、E、F クラスにおける特別規程

転倒の減点 : 0. 2

課題に関する明確化

1. ジャンプ ワルツ・ジャンプは E、F クラスのみ認定する。
ノーバリュウであってもジャンプの枠は使ったものとする。
2. スピン 全てのスピンはフライング、足換えは任意 レベル B のみ。
3 回転しなければノーレベル。
3. ステップ・シークエンス
シークエンスの長さは 1/2 以上あれば認定する。
1/2 に満たないものはノーレベル。

採点方法 (プログラム・コンポーネンツについて)

SS、PE、IN 3 要素のみで採点

ファクター	C クラス : 1. 8	D クラス : 1. 5
	E クラス : 1. 2	F クラス : 1. 0